

令和7年度 泉地区 幼保小教育交流事業活動報告

活動テーマ

幼保小の円滑な接続のために園・小学校・家庭
で大切にすることを共有しよう

活動テーマについて

「幼保小の円滑な接続のために園・小学校・家庭で大切にすることを共有しよう」

泉地区実行委員会では、認定こども園・幼稚園・保育園から小学校に入学する架け橋期に、子どもも保護者も安心して過ごせるよう『幼保小の架け橋プログラム』の理念に立ち返り、それぞれの立場でできることを、交流・対話を通して、まず実践する。

交流事業対象の園・校数

- こども園 8園
- 幼稚園 6園
- 保育所 27園
- 小学校 15校

年間活動報告

1 地区実行委員会

- (1)第1回 4月21日(月)
- (2)第2回 10月 7日(火)
- (3)第3回 2月 2日(月)

2 園長校長会総会

- (1)第1回 6月23日(月)書面総会
- (2)第2回 1月30日(金)書面総会

3 健やか子育て講演会

- (1)10月 7日(火)

4 担当者会/実践報告会

- (1) 6月23日(月)
- (2) 2月 2日(月)

健やか子育て講演会

- 1 日時 令和7年10月 7日(火) 15時30分～
15時15分 受付開始
- 2 会場 横浜市立中和田南小学校 体育館
※相鉄いずみ野線 ゆめが丘駅下車 徒歩15分
または、市営地下鉄 下飯田駅下車 徒歩10分
- 3 演題 「 幼保小の架け橋プログラム
～園・小学校・家庭で大切にしたいこと～ 」
- 4 講師 田村 憲一先生(横浜市立富士見台小学校 校長)
- 5 参加対象 小学校教諭・保育士・園長・校長・その他

活動報告③ 公開授業研究会

1 泉区一斉授業研究会(A研)

- (1)日時 11月12日(水) 14時～
- (2)会場 泉区各小学校
- (3)内容 国語・社会・算数・理科・音楽・図画工作・家庭科・体育

2 泉区一斉授業研究会(B研)

- (1)日時 1月28日(水) 14時～
- (2)会場 泉区各小学校
- (3)内容 道徳・特別活動・特別支援・学校図書館・情報教育
学校食育・保健・生活・総合・外国語

飯田北いちょう小ブロック活動報告

飯田北いちょう小学校 北上飯田保育園

【テーマ】

心つながり 笑顔ひろがり 世界へはばたく I♡Iなかよしプロジェクト

◆◆ 今年度の活動内容 ◆◆

- 幼保小連携推進委員会をもち、連携を確認し、年間計画を立てる。
- 無理のない持続可能な交流を、全学年が行う。
- 年間を通して、園児・児童の交流を重ねる。
- 職員研修や学校・保育園見学を通して相互理解を図るとともに職員同士の関係をつくる。
- 成果と課題をまとめ、次年度の活動へ生かす。



今年度の成果と課題 ◆◇

【成果】

- 職員による保育園見学をすることで、入学後の子どもたちの心に近づくことができた。
- 幼稚園・保育園・小学校それぞれの先生が互いに歩み寄り、交流について意思疎通を図ることができた。
- 一部の学年だけでなく、全学年が無理なく計画的に交流することができた。

【課題】

- 6月～9月は暑さのため、交流ができなかった。10月以降に集中して交流をしたが、早めに活動を立ち上げ、4,5月から交流できるようにしていきたい。



中和田小ブロック活動報告①

英明幼稚園
GENKIDS保育園
泉の郷保育園

いづみ幼稚園
白梅いずみ保育園
にじいろ保育園

1年生と年長児との交流

(1) 学習

活動内容

1組
①カラフル色水
②スルスルビューン

2組
あさあそび

3組
むかしあそび

年長さんといっしょにやりたいな

材料を集めたり、教える練習をしよう！

(2) 種植え

あさがお育てるのが楽しかった！またちがうお花をそだてたいなあ！

入学式とか卒業式にみんなの植木鉢を飾ることができるよ！

じゃあその種を一緒に植えたら入学式までわくわくになるんじゃない？

中和田小ブロック活動報告②

5年生と年長児との交流



これまでの学びを生かして、歓迎しよう！
⇒計画力・コミュニケーション力・時間の見通し等

ペアでの交流活動

新1年生の「楽しい表情」＝最上級生の楽しさに気づく

まとめ

(1) 自己有用感

年長児との交流を通して、自分自身の成長を感じることができ、自己有用感を高めることができた。

(2) 見通し

5年生は、来年に向けて新1年生とのかかわり方を知り、それらを生かそうとする姿がみられた。

(3) 安心感

年長児は、来年の入学に向けて小学校のことを知ったり楽しんだりし、安心することができた。

成果と課題 来年度に向けて

成果

- ・子どもの交流を通して、就学に対し期待をもつようになった。就学のハードルが下がった。
- ・交流を通して、小学校の様子を知ることができた。
- ・小学校での活動が遊びの広がりにつながったケースがあった。
- ・授業参観をしたことがよい刺激になり、園での活動を振り返ることができた。

課題

- ・交流時期やスケジューリングが難しい。早めに日程調整を行うようにしたい。
- ・暑くなる前の4・5月から計画的に交流ができるとよい。
- ・先生同士の交流を増やすことができるとよい。

来年度に向けて

- ・小さな交流の積み重ねができるとよい。それによって継続的な関わりをもてる。
- ・交流時の質問や、好きな遊びの時間を設けるなど、交流がよりよいものになるよう担当者同士が事前に話し合いたい。
- ・交流内容、時期を整理し、誰が担当してもよい交流ができるように各ブロックで持続可能な運営をする。